

H 2 0 年 6 月 2 6 日



さくしん

下氷鉤小学校

(校長室だより 2) 校長 大内 徹

アジサイの花の頃となりました。15日(日)から17日(火)にかけて、学校では五年生の高原学校が行われました。私の戸隠の実家から遠くに仰ぐ飯綱山も大変美しく、登る前から大変楽しみにしておりました。一汗かくまでは、体がやや重く感じられましたが、子ども達の手前、「ごしたい」「きつい」とも言えず我慢して登りました。幾度か休憩をはさみながら山頂に到着したのは、11時頃でした。昨年の五年生(現六年生)がとおいてくれたお天気と言っては六年生の皆さんに申し訳ないのですが、登山には良すぎるくらいの素晴らしいお天気でした。山頂からは雪の残る北アルプスの山々を望むことができました。山頂からの絶景を眺めながら、「よく登ってきたものだな」、「頑張って登った甲斐があったなあ」、「まだまだ体力的には大丈夫だな」と、我ながらうれしく思いました。そんなことを一人心中で思っていると、私のそばにいたM君が何気なくつぶやきました。

「(この景色) おばあちゃんに見せてやりたいなあ」・・・。

話を聞いてみると、おばあちゃんと昨年あたり一度登ったことがあったようです。ひょっとしたらその時は曇っていて山頂からの景色はよくなかったのかもしれませんが。だから、「おばあちゃんに見せてやりたいなあ」の一言が、思わず発せられたのかもしれませんが。たまたまM君がそばにいたから、私の耳に入った言葉でした。M君の何気なく発したこの言葉に、私は山頂から眺める景色以上に、ありがたく、美しいものに出会ったような気がしました。M君のお祖母さんに対する思いやりの働いている言葉であり、この何気ない一言から、ふだん、お祖父さんやお祖母さんはどんなふうにM君に接しているのかなあ、お父さんお母さんはどんな人なんだろう・・・きっと優しい愛に包まれて育っているのだろうなあ、家庭での様子を垣間見る思いがいたしました。私には子どもが四人いて、末っ子はまだ高二です。孫の顔を見るようになるまではまだ当分ではありますが、M君のような思いやりのある心優しい孫に出会えればいいなあと思いました。

さて、学校ではこの一月マラソン月間を設け、毎朝子ども達が自分の目標を目指して一生懸命走っています。昨日26日の朝は全校運動で音楽の

リズムにのって全学級が校庭の周りを走りました。私が脇で見ていると、前回の全校運動では、運動着を忘れてしまったのか私服で走っていた5年生のA君がみんなと同じ運動着になって走っていました。前回は、運動着を着ていなかった子ども達に体育主任の馬場先生から注意が促されておりました。今回は「忘れないようにしよう」という本人の心がけがあったのか、ひょっとしたら担任の先生からの指導があったのかもしれません。前回できなかったことが、きちんと改まっていたのです。この変化は小さな変化ですが、大きな変化（成長）であります。全校運動の終わりに、馬場先生からも、「前回運動着を着ていなかった人でも、今日着てきた人はいいぞ！」とお褒めの言葉もあり、よかったなあとは思いました。このA君が次回もきちんとできればいいなあと願っております。当たり前のことでも、一つのことをしっかり身につけさせるには根気がいります。時間もかかることでしょう。学校でも家庭でもそうですが、ちょっとした変化に気づいたら、それを認めてほめてあげたいものです。そのことが他のことにもつながって、認められほめられた子はどんどん伸びていくのではないのでしょうか。何か大きな立派なことでもなくても構わないと思います。普段の何気ない言葉や行為に目と耳、そして心を傾けてくだされば、我が子の「ちょっとした変化、成長」をきっと発見できることでしょう。

校長室で大きな水槽を置いて金魚を飼い始めました。三百円で十匹くらいの安い金魚でしたが、水槽の水環境にも慣れたのか元気に泳いでいます。毎日餌をやりながら「大きくな一れ」と願っている私の目には相変わらず小さいままに見えるのですが、「飼い始めた時よりは確実に大きくなっている」とのこと（教頭先生曰く）水槽の表面に生じる藻には、タニシがいよいよと言って、校長室を訪れる女の子がもってきてくれました。ありがたいことです。家で猫を飼い始めたからと言って大きな金魚と餌まで持ってきてくれた男の子もいました。一年生から六年生まで教室をのぞいてみると、水槽が置かれている教室も多いのですが、生まれたばかりのザリガニやメダカがちょっとずつ大きくなっていく様子を楽しみに見守っている三年生の姿もありました。

ベランダや中庭に目をやるとアサガオ（1年）ヘチマ（4年）ヒマワリ、ハウセンカ（3年）、大豆（2年）ベコニア（5年）が、愛組、勇組では販売活動用の花の苗が育てられています。また、FBC（フラワー・ブラボーコンテスト）に参加するためにいただいた花の種も各学年の分担で育てられています。更に、プール脇のメイン花壇には緑化委員会の手で、サルビア、マリーゴールド、アゲラタムなどが育てられています。これから夏、秋にかけてどんな花が咲くのか楽しみです。本校の草花に負けなように、子ども達も明るくたくましく育ってほしいものです。そのために学校、地域、家庭では環境をしっかりと整え、愛語をかけていければ幸いです。